

県民芸術文化祭 2022 参加
第71回富山県芸術祭

美術連合展

富山県民会館 <入場無料>

令和4年11月26日(土)～11月29日(火)

午前10時～午後5時

(但し、初日開会式は10時開始、最終日は午後3時まで)

主催：富山県・富山県芸術文化協会

富山県美術連合会(日本画家連盟・洋画連盟・彫刻家連盟・
工芸作家連盟・書道連盟・写真連盟)

後援：北日本新聞社・NHK富山放送局・北日本放送

富山テレビ放送・チューリップテレビ・富山エフエム放送

ご来館時のお願い

- 館内では、動植物の持ち込みを禁止しています(身体障がい者補助犬は入館可能です)。館内への祝い花等の持ち込み、郵送でのお贈りまで遠慮ください。
- 新型コロナウイルス感染防止のため、ご来館の際はマスクの着用や咳エチケットなどにご協力いただきますようお願いいたします。

アクセス

- JR富山駅北口から
徒歩：約15分
タクシー：約3分
バス：1番のりばより乗車、「富山県美術館」下車すぐ
- 富山空港から
タクシー・車：約20分(渋滞なし)※約9km
- 北陸自動車道より
富山I.C.から国道41号経由：約15分(渋滞なし)

※美術館及び環水公園利用の方は、駐車場が2時間無料です。

※美術館の駐車場(8:00～22:30)は数に限りがあり、土日や祝日等は混雑が予想されます。
お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用いただくか、満車の際は恐れ入りますが、環水公園立体駐車場など周辺駐車場をご利用ください。



富山県美術館(TAD)

〒930-0806 富山県富山市木場町3-20(富岩運河環水公園内)

TEL: 076-431-2711 <https://tad-toyama.jp/>

富山県美術連合会 作家展 2022

3つのシンフォニー

前期

2022 10/6(木)～11/8(火)

洋画 森 弘

写真 堀田 信一

工芸 山本 清

後期

2022 11/10(木)～12/13(火)

日本画 坂田 潤世

書 畠山 耕雪

彫刻 高橋 勇

富山県美術館1F TADギャラリー

開館時間 9:30～18:00(入館は17:30まで)

休館日 毎週水曜日、10/11(火)、11/24(木)

主催 富山県美術連合会、富山県美術館

ご挨拶

富山県美術連合会では、日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門に所属する作家が毎年秋、部門を超えて互いに切磋琢磨する場として、本年は11月26日から29日まで「富山県芸術祭美術連合展」を富山県民会館において開催する予定です。

そして、このたび富山県美術館、富山県美術連合会との主催により、富山県美術館1階TADギャラリーにて選抜作家展「富山県美術連合会作家展2022(3つのシンフォニー)」を開催いたします。

本展は、平成30年3月から始まり、前期と後期に分かれて6分野の作家たちを継続的に紹介しています。昨年度は「創立70年記念 富山県美術連合会作家展2021-美の響き-」として連盟6部門より約130名の作品を紹介しました。今年度は、前期は洋画部門の森弘、写真部門の堀田信一、工芸部門の山本清、後期は日本画部門の坂田潤世、書部門の畠山耕雪、彫刻部門の高橋勇、6名の作家それぞれの自選による近作、代表作をご覧ください。

各分野において独自の境地を切り拓かれた出品作家たちの表現者としての世界観や、エンターテイメントとしての芸術等、ひとつの空間のなかで互いに高めあい響きあう様子を実際に会場で感じていただければと思います。

また本展を開催するにあたり、ご協力をいただいた関係者の皆様に心より感謝いたします。

令和4年10月6日

富山県美術連合会会長 阿波加蒼岳

<富山県美術連合会の歩み>

- 昭和16年(1941) 富山県工芸美術作家協会が約80名の工芸作家で発足し「浅野廉」工業試験場長(高岡工芸学校校長を兼務)が理事長に就任(県工業試験場内)
- 昭和27年(1952) 富山県美術連合会とし日本画、洋画、彫刻、工芸、書の5部門で結成。「北村利正」工業試験場長が理事長に就任
- 昭和32年(1957) 写真連盟が連合会に参加
- 昭和51年(1976) 改組 富山県美術連合会として、富山県工業試験場から作家中心の連合体に生まれ変わり、会長に工芸作家の「村田吉生」が就任
- 昭和60年(1985) 第34回富山県芸術祭 美術連合展(県民会館)で現在のように6連盟が同時に展示できるようにした
- 昭和62年(1987) 第36回富山県芸術祭 美術連合展開催期間に著名人を呼び美術セミナーを開催(以後平成23年まで18回実施)
- 平成13年(2001) 第50回富山県芸術祭 美術連合展に併せ富山県美術連合会創立50年祝賀会を開催 富山県美術連合会創立50年記念誌「50年の歩み」発刊
- 平成14年(2002) 第2回国際友好交流展 in デブレツェン(ハンガリー)31名出品、5名派遣
平成18年、平成22年も出品及び派遣
- 平成16年(2004) 第3回国際友好交流展遼寧省瀋陽市(中国)28名出品、9名派遣
平成19年(盤錦市)出品及び派遣
- 平成17年(2005) 第54回富山県芸術祭 美術連合展に併設し第4回国際友好美術交流展を県民会館で開催(ハンガリー・ハイドゥービハール県、中国遼寧省、韓国江原道より参加)
- 平成21年(2009) 第58回富山県芸術祭 美術連合展に併設し第8回国際友好美術交流展 in Toyama 開催(ハンガリー、中国、韓国より参加)
- 平成23年(2011) 第60回富山県芸術祭 美術連合展に併せ富山県美術連合会創立60年祝賀会を開催 記念誌「富山県美術連合会創立60年記念10年の歩み」発刊
- 平成24年(2012) 第61回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ2012 作品展」(オーストラリア、チェコ、ハンガリー、インドネシア、韓国、ポーランド、アメリカ、福島県より参加)

富山県美術連合会

<運営についての基本理念>

富山県美術連合会は、県内美術連盟(日本画家連盟、洋画連盟、彫刻家連盟、工芸作家連盟、書道連盟、写真連盟)の6団体の会員(約1,000名)で構成されています。

その基本理念は、県内の美術部門を結集し、美術作家一人ひとりが自主的研鑽向上に努め、相互の理解と美術活動の振興発展に寄与するとともに、本県の推進する文化事業に積極的に参画協力することを目的としています。

- 平成27年(2015) 第64回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ2015 作品展」及び「富山県・遼寧省友好写真交流展」
- 平成30年(2018) 第67回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ2018」・「韓国江原道女流書藝家とやま2018」
- 令和3年(2021) 第70回富山県芸術祭 創立70年記念美術連合展に併せ創立70年記念式典を開催 記念誌「富山県美術連合会創立70年記念10年の歩み」発刊

これまでの「富山県美術連合会作家展」 (3つのシンフォニー)

平成29年度

会期：平成30年3月8日～4月17日

展示作家：藤井 武(洋画)、宇津 孝志(彫刻)、高岡由美子(工芸)

平成30年度

会期：平成31年3月7日～4月16日

展示作家：石坂 恵子(日本画)、江幡 春濤(書)、中尾 譲治(写真)

令和元年度

会期：前期 令和元年10月3日～11月3日

後期 令和元年11月12日～12月12日

展示作家：前期 大門 清廣(洋画)、松田 真治(彫刻)、一ノ谷敏治(写真)

後期 砂子阪政巳(日本画)、石井 駿(書)、志観寺範從(工芸)

令和2年度

会期：前期 令和2年10月3日～11月3日

後期 令和2年11月7日～12月6日

展示作家：前期 西藤 哲夫(日本画)、長谷川総一郎(彫刻)、鈴木 孤雲(書)

後期 吉川 信一(洋画)、前川 正治(工芸)、高橋 鐵夫(写真)

令和3年度

「創立70年記念 富山県美術連合会作家展2021-美の響き-」

会期：令和3年10月1日～12月18日

第1期 彫刻家連盟 10月1日～10月11日

第2期 写真連盟 10月14日～10月24日

第3期 書道連盟 10月28日～11月7日

第4期 洋画連盟 11月11日～11月21日

第5期 日本画家連盟 11月23日～12月4日

第6期 工芸作家連盟 12月7日～12月18日



想

卒寿まで制作出来たことを嬉しく思っています。「想」は、昭和31年7月神通川でのバス転落事故に遭い、生死をさまよい想った心境をテーマに制作しているものです。

略歴

- 1932年 富山県立山町生まれ
- 1955年 富山大学教育学部卒業
- 1982年 第9回近代美術協会展 近美大賞
- 1983年 第10回近代美術協会展 10周年記念賞
- 1984年 第11回近代美術協会展 文部大臣賞
- 1989年 第16回近代美術協会展 内閣総理大臣賞
- 1996年 富山県教育委員会 芸術文化功労賞
- 1997年 富山県美術展 洋画部門会員大賞
- 1998年 富山県洋画連盟委員長に就任
- 2003年 第30回近代美術協会展 元内閣総理大臣中曾根康弘賞
- 2004年 第31回近代美術協会展 内閣総理大臣賞
- 2006年 北日本マンスリーアート 個展開催(北日本新聞社)
- 2011年 富山県美術展 会員大賞
- 2012年 富山県功労表彰

森 弘

住所 〒930-3246 立山町中林 173



夢幻

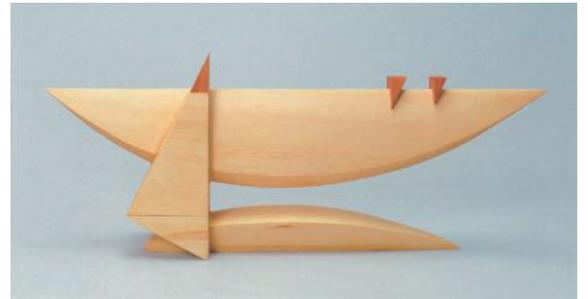
立山室堂のみくりが池温泉に勤務していたある日の朝、何気なく窓の外を眺めていると、ゆったりと白雲が流れていた。それが突然虹色に変わった...!今回の展示では、これまで撮影した山の写真から「天空の彩と大地の鼓動」をテーマとして選んだ写真をご覧くださいと思います。

略歴

- 1946年 富山県上市町生まれ
- 1990年 富山県美術展 県展賞(初出品)
- 1995年 富山県美術展 県展賞
- 1996年 個展「立山光彩」(県民会館ギャラリーA、B)
- 1997年 富山県美術展 奨励賞(富山県買上げ)
- 以降、1999年奨励賞、2002年県展賞、2004年会員大賞
- 2010年 富山県写真連盟 副委員長に就任
- 2014年 富山県写真連盟 委員長に就任(～2020年)
- 2018年 富山県部門功労(文化分野)表彰
- 2020年 富山県写真連盟 常任顧問に就任
- 2022年 富山県美術連合会 副会長に就任

堀田 信一

住所 〒930-0353 上市町法音寺 4-1



宙光季

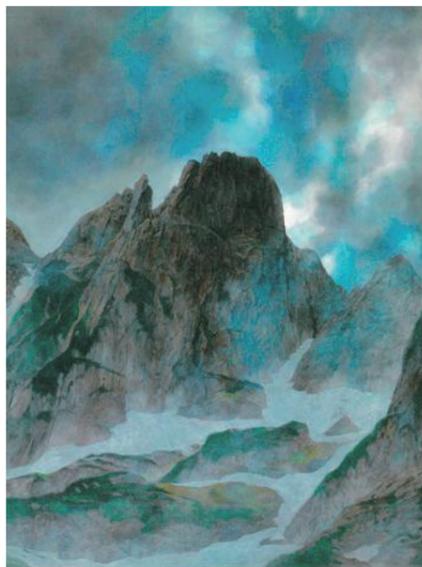
光に向かい、「宙空」をゆく舟のように…時には金属を構造的に用いることを意識しながら、木と語り続けて来ました。「宙光季」とは、時間(季)と空間(宙)と光(金属)を、好きな三文字で表した造語です。

略歴

- 1948年 富山県富山市生まれ
- 1978年 木彫刻入門
- 1984年 第23回日本現代工芸美術展 初入選
- 1985年 第17回日展 初入選
- 金属造形家・故大角勲氏(日展理事)に師事
- いなみ国際木彫国キャンプ'99 出品
- 1999年 富山県美術展 県展大賞
- 2000年 富山県美術展 県展大賞
- 2002年 第41回日本現代工芸美術展 審査員(3回)
- 2005年 第37回日展 特選(2回)
- 2007年 第46回日本現代工芸美術展 理事長賞
- 2010年 富山県工芸作家連盟 委員長に就任
- 富山県美術展 会員大賞
- 2011年 第43回日展 審査員(3回/特別会員)
- 2016年 富山県美術連合会 会長に就任
- 富山県功労表彰
- (一社)現代工芸美術家協会 理事に就任

山本 清

住所 〒931-8453 富山市中田 1-12-15



剣を想う

北アルプスには魅力的な山々が多い。ぜひ行きたいと願っていた裏剣と雲ノ平を取材する機会に漸く恵まれた。間近で見る圧倒的な雄姿、眺望は別格であった。

略歴

- 1982年 日春展初入選(以降12回入選、2003年、2006年奨励賞)
- 1983年 日展初入選(以降10回入選)
- 1985年 富山県美術展 日本画部門 県展賞
- 1987年 富山県美術展 日本画部門 県展賞(県買上げ)
- 1990年 北日本新聞社主催「高岡二十人展」出品(1991年同展出品)(高岡市美術館)
- 1997年 北日本新聞社主催「新川を描く30人展」出品(北日本新聞社新川支社)
- 2003年 北日本新聞社主催「マンスリーアート」出品(北日本新聞社本社ギャラリー)
- 2005年 「越中の魂 剣・立山」展出品(上市町 西田美術館)
- 2007年 日春展 松山小品展(松山高島屋)
- 2010年 「寺のまちアート in いなみ 2010」出品
- 2017年 個展「坂田潤世展 山々を描く」(ギャラリー NOW)
- 2018年 富山県功労表彰
- 2021年 日展会友に推挙

坂田 潤世

住所 〒930-3203 立山町上福来 28



白楽天詩

ここに掲載した書の文意は、「体、心が安穩であれば、筆も意のままに動く」。この文意そのものが、この書を選んだ理由である。太、細、潤、渴、遅、速を思いのままに表し、軽快に仕上がった作品。
読み：「外適しめば内和ぎ、体寧ければ心穩かなり。」
意味：「外に楽しきことあれば内は和らぎ、体が安穩であれば心も安らからである。」

略歴

- 1963年 第1回小矢部市展 文化会長賞
- 1969年 高岡市民美術展 市長賞
- 1983年 毎日書道展、毎日日本書展、委嘱
- 1984年 日本書芸院展 大賞 読売書法会に移籍
- 1993年 富山県美術展 県展大賞、読売書法展 読売新聞社賞 日展 初入選、特選受賞(以降入選24回)
- 1994年 日展 無鑑査出品
- 2003年 富山県美術展 会員大賞
- 2007年 高岡市民功労者表彰
- 2012年 富山県美術展 会員賞
- 2013年 富山県美術展 会員賞、富山県功労表彰

畠山 耕雪

住所 〒933-0344 高岡市笹川 77



曙の空へ

曙の空へ夢と希望を抱いて、未来に向かって飛び立つ生命の力強さを表現したく、制作しました。大地から大空に願いをこめて。

略歴

- 1942年 東京都北区赤羽生まれ
- 1963年 芸術院会員澤田政廣氏に入門
- 1967年 日展に《やすらぎ》で初入選
- 1987年 日展に《髪》で特選
- 1988年 日展に《陽春》で特選
- 1990年 富山県美術展《髪》で県展大賞
- 1994年 上市町丸山総合公園モニュメント《剣・自然の恵み》制作
- 1995年 日展審査員(以降3回審査員)
- 2002年 富山県彫刻家連盟委員長に就任
- 2003年 富山県功労表彰(芸術文化)
- 2012年 地域文化功労者文部科学大臣表彰
- 2016年 日展審査員に推挙(4回目)

高橋 勇

住所 〒930-0992 富山市新庄町 2-6-47